



玉幡小学校 学校だより 第13号

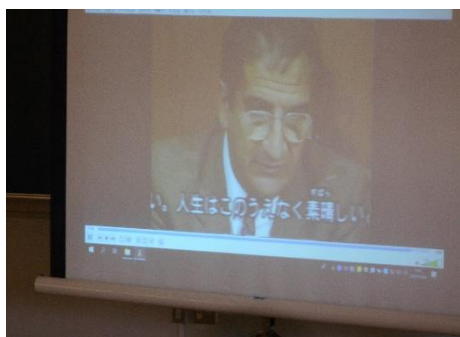
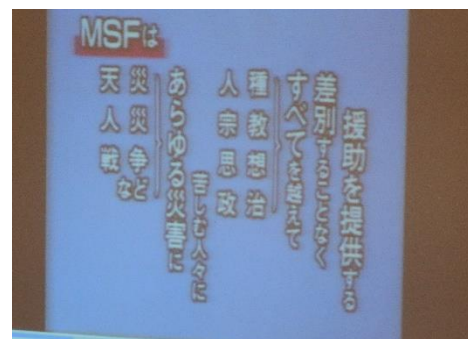
チーム玉幡

令和元年10月24日(木)

学校長 丸茂和也

人が自分らしく生きるために～人権教室より～

10月4日(金)に、5年生の「人権啓発出前講座」がありました。人権とは、「人間が自分らしく生きていくために、社会によって認められている権利」、「人間が生きることと自由を確保し、それぞれの幸せを追求する権利」とのお話から、人権について、人としての大切な考え方や生き方などについてお話をいただきました。



スライドの最後に、MSF(国境なき医師団)の代表の方(左スライド)の「人生に意味を求めて生きてください。常に他人にも目を向けて生きてください。すぐそばの人でいいのです。私たちはこの世に一人で生きているのではないのです。人に対する心くばりをもって生きてください。最後に忘れないでください。人生はこうなく素晴らしいということを……」というお言葉がありました。

人は人の中で生きている、自分一人で生きることができる人間はいない、みんなが少しずつでもいいから、他の人が幸せに生きるための心くばりを言葉や態度で表すことでそれは大きな力となる。そしてその気持ちは、人を幸せにするばかりか、すべて自分にかえってくる。つまり人の幸せを考えて生きることは自分の幸せにつながっているのだ、というお話も合わせてしていただきました。今ある自分の命や心を精いっぱい燃やす、そして、すぐそばの人のことを思い、考え行動していく、みんながそれぞれ笑顔になれる。そんなことが学校の風土になっていくことを目標に、明日からも皆で力を合わせて努力していきたい、と考える機会をいただきました。

いつも明るいあいさつありがとう！ ～やはたいぬ学校訪問より～

10月16日（水）に、甲斐市のマスコットキャラクターである「やはたいぬ」が甲斐市教育委員会の方々と共に学校にやってきてくれました。1年生全員と共に音楽室で行われました。お互いに元気にあいさつを交わしたり、1年生がいただいた「漢字ハンカチ」の中の漢字をもとに、知っている漢字や言葉などについて学んだりと楽しい時間を過ごしました。



それから、やはたいぬが、習字で玉幡小学校の「玉」の字を上手に書いてくれました。玉幡小学校の子どもたちは、よくあいさつができると多くの方からお褒めの言葉をいただきます。あいさつは、「私はここにいますよ。そして、あなたがいることを知っていますよ」「あなたはわたしの敵じゃないよ！！仲良くしたいと思っています」というメッセージなのだ、と聞いたことがあります。

あいさつをされると、私はとてもうれしいです。あいさつをしてくれたみなさんが、自分を認めてくれたと思うからです。これからもあいさつのある温かな玉幡小学校でありますように、そんな思いを深くしました。最後に1年生みんなとやはたいぬで記念撮影をしました。

みんなすてきな笑顔です！やはたいぬさん、ありがとうございました。



みんないっしょに生きていく～4年生福祉体験～

10月17日（木）に、甲斐市社会福祉協議会の方々のご指導のもと、4年生の車椅子・白杖体験がありました。実際に車椅子を操作また補助しながらスロープや段差などを通行したり、アイマスクや白杖を使って廊下や階段をペアで歩いたりしました。この体験を通して、車椅子や白杖を実際に使っている方のことを理解して、自らが生活の中で声をかけ補助をしたり、バリアフリーに取り組めたりすることが目的であると考えます。今後生きるとても貴重な経験となりました。

